

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

文化政策課（内線：7843）

2 目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
第2回とっとり伝統芸能まつり開催事業（第47回郷土の民俗芸能大会）	8,902	9,911	△1,009	4,451			4,451	
トータルコスト	23,280千円（前年度24,433千円）[正職員：1.8人]							
主な業務内容	実行委員会の運営業務、開催準備、広告・宣伝業務、会計・契約・支出業務							
工程表の政策目標（指標）	「ほんもの」「価値あるもの」に気づくための働きかけ							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>地域で守られてきた伝統ある行事・芸能を次世代に引き継ぐための取り組みとして、地域伝統芸能の伝承並びに活用の気運を広げることを目的として、県内市町村（実行委員会を含む）が開催する地域のまつりやイベント（以下「まつり等」という。）と連携してとっとり伝統芸能まつりを開催する。</p>								
2 主な事業内容								
項目	内 容							
名 称	第2回とっとり伝統芸能まつり（第47回郷土の民俗芸能大会）							
開催時期	平成23年8月上旬（予定）							
開催場所	鳥取市（予定）							
内 容	○県内伝統芸能功労団体賞表彰式 ○伝統芸能公演 10団体程度							
事業主体	とっとり伝統芸能まつり実行委員会 メンバー：県・県教委・県内伝統芸能実践者・連携市町村							
事業費内訳	実行委員会負担金 8,170千円 標準事務費 732千円 合計 8,902千円							
県と連携市町村との役割	○県→地域伝統芸能を集めたステージ公演の実施 ○市町村→連携イベントでのとっとり伝統芸能まつり出演団体の活用、まつりのPR、実行委員会メンバーへの参画							
3 これまでの取組状況、改善点								
<p>一昨年の日本のまつり・ととりの後継事業として、昨年8月に第1回とっとり伝統芸能まつりを開催、多くの来場者の方に伝統芸能のすばらしさを再認識していただいたとともに、出演団体の方々の伝統芸能継承活動及びその意欲の向上と団体の活性化につなげることができた。</p> <p>今後も継続して、県内伝統芸能の発展・継承のための発表の場を確保し、さらに多くの伝統芸能団体にスポットをあて、それぞれの団体が活力を持っていけるような仕組みづくりが必要。</p>								